

# うるおい木曾

東海三県を水で結ぶ - 木曾川用水

Vol. 87

2022・4月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/ki-sogawa>

## 木曾川用水濃尾第二施設改築事業が認可されました！

春爛漫の候、海部土地改良区をはじめ地元農業関係者皆様の長年の悲願でもありました支線水路の改築を行う『木曾川用水濃尾第二施設改築事業』が認可されました。

事業認可にあたりましては、事業制度創設をはじめ、事業評価、予算要求などにおいて国、愛知県、関係市町村、海部土地改良区及び各市町村の土地改良区の皆様方から格別なご支援、ご協力を賜り、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

濃尾第二施設の支線水路は、通水開始から40年以上が経過し、地盤沈下や経年の影響により、支線水路における通水能力の低下、揚水機場における配管の変位、建屋の劣化、ポンプ・受変電設備の突発的な故障、吸水槽における側壁・余水吐の余裕高不足等、施設の機能低下が顕在化していました。

また、支線水路の一部には石綿セメント管が使用されており、破損した場合には、石綿の飛散による農業者等への健康被害が懸念され、早急に対策を講じる必要がありました。

これら課題解決のため、地元からの強い要望と関係する皆様のご尽力により令和3年度には機構営事業においても地盤沈下対策を可能とする事業制度が創設されました。このことから、令和4年度新規着工地区として予算要求を行い、昨年末には概算決定を受け、令和3年12月27日、農林水産大臣への認可申請を行い、令和4年4月14日に事業認可をいただきました。

本事業は、令和4年度から18年度までの15ヶ年の期間で実施しますが、円滑な地元調整のもと計画的に進めていく必要があります。併せて、海部地域では、『県営地盤沈下対策事業 木曾川用水2期地区』も同時着手されることから、愛知県とも連絡調整を密にして進めてまいります。引き続き、関係する皆様のご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

関係市町村	愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村
事業工期	令和4年度から令和18年度 15ヶ年（予定）
総事業費	350億円（予定）
事業量	支線水路 約64km 揚水機場 22箇所

石綿管の破損状況（破裂）



ポンプの配管の変位



経年劣化したポンプ設備



経年劣化した電気設備





## 愛知県農業土木技術職員の管理実務研修を開始しました

12月15日(水)に、愛知県の農業土木技術職員を受講とした管理実務の研修が木曾川用水を対象に行いました。

本研修は、県が管理する用水施設が少ないことから、県職員の管理業務の重要性の理解向上を図るとともに水管理を考慮した設計業務の技術向上を図ることを目的に実施したものです。

当日は日頃から配水管理や施設管理の実務を行っている機構職員を講師として、7名の受講者に講義を行いました。木曾川からの取水から末端の分水に至る一連の操作に関する具体的な質疑応答もあり、双方にとって充実した研修となりました。

今後も県、機構の相互理解を深めるためにもこのような研修を継続できればと思います。



講義の様子



操作室における説明

## 関係利水者を対象に大堰と弥富管理所の見学会を実施

木曾川用水では、令和元年度より木曾川大堰ゲート設備の整備及び塗替え塗装を実施しています。また、弥富管理所においては、平成30年度より耐震対策として管理棟の建替え工事を実施し、必要な管理設備の移設等工事を順次実施するとともに、令和2年度より都市用水ポンプの分解整備を実施しています。

通常は間近に見ることの出来ない施設の現況と、更新整備の状況を利水者の皆様に確認いただくため、木曾川大堰及び弥富管理所の見学会を1月18日(火)に開催しました。

この見学会には、愛知県、名古屋市、木曾川右岸用水土地改良区連合、海部土地改良区、木曾岬町土地改良区から10名の参加があり、工事に関する質問への回答や、施設更新の必要性について説明するとともに工事実施における水管理・運用上のリスクなど共有を図りました。



ゲート扉体の状態確認



ポンプ設備の整備状況確認



## 中部管内木曾川水系配水勉強会を実施

12月8日(水)に中部支社管内7事務所の職員を対象として、木曾川水系配水勉強会が開催されました。

本勉強会は、木曾川における開発の経緯を理解すると共に、管理上も木曾川を通して繋がっている各事務所間の連携の重要性を改めて認識することを目的としたものです。

日頃の管理で密接に繋がっているにもかかわらず、コロナ禍にあって一堂に会する機会を設けることができなかつたところですが、感染状況が小康状態となっていたこともあり実施できたところでした。

若手から中堅まで幅広い職員が集まり、改めて木曾川における水資源機構の役割の重要性を認識する場となりました。



勉強会風景

## 交通安全講習会(第2回)を実施しました!

令和4年2月4日(金)稲沢警察署から講師を招き、交通安全講習会を開催しました。本講習は、木曾川用水に勤務する職員等を対象に、安全運転及び運転に対する責任等の意識を高めるため各年度2回実施しております。

今回は自転車をテーマに取り上げ、運転時のルールや注意点、稲沢市内の事故多発箇所などについて、講師による講話及びDVDの上映を実施しました。自転車事故の防止及び被害軽減の知識を習得すると同時に、自動車運転時の対自転車事故の防止についても考える機会になりました。

安全運転に対する意識をより一層高く持ち、事務所一同安全運転に努めてまいります。



講習会の様子



# よろしくお願ひします！！

**人事異動**

このたび、4月1日付けで木曾川用水総合管理所に三人の課長と美濃加茂管理所長が着任しました！

総務課長の鈴木基弘(すずきもとひろ)、管理課長の松岡良司(まつおかりょうじ)、設備課長の田中俊文(たなかとしふみ)と美濃加茂管理所長の藤田宗夫(ふじたむねお)です。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

総務課長、設備課長、美濃加茂管理所長は初めての、管理課長は2回目の木曾川用水勤務となります。

## 【総合管理所三人からのご挨拶】

近年の気象変動、環境変化による豪雨等自然災害が多発しておりますが、木曾川大堰をはじめとする施設を的確に管理し安定した配水管理に努めてまいります。

また、木曾川用水総合管理所が地域の皆様に信頼される組織であり続けられるよう、職員一丸となって業務に取り組んでまいります。

「うるおい木曾 東海三県を水で結ぶ」とあるように水資源機構の目指す「水が支える豊かな社会」、経営理念である「安全で良質な水を安定して安くお届けする」を実現するため、引き続き、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



鈴木総務課長 田中設備課長  
松岡管理課長

## 【美濃加茂管理所長からのご挨拶】

このたび、美濃加茂管理所長として着任しました藤田です。

(愛媛県出身、入社39年目になります。)

2市5町に渡る広範囲の地域に対し、用水供給を行う重要な右岸用水施設の管理を担う役目ですが、関係する受益地域の皆様から信頼される管理所となるよう、少人数の管理所ではありますが、総合管理所と連携を図り、適切に水管理・施設管理を行ってまいりますので、皆様のご理解・ご協力とご支援のほどよろしくお願ひいたします。



藤田美濃加茂管理所長

## お知らせ

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。

また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。

編集部  
発行



木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。

## 出先管理所等

濃尾第二施設 〒495-0036 愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

改築事業推進室 TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

美濃加茂管理所 〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

弥富管理所 〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

長良導水管理所 〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674